

【イベント名】  
第48回 APAN 会議 テクノロジー

【期日】 2019.07.22

【会場】  
マレーシアプトラ大学 (マレーシア), 国立台湾大学 (台湾), 萬芳医院 (台湾), 九州大学病院 (日本), 国家実験研究院 (台湾), ソウル大学ブダン病院 (韓国), チョーライ病院 (ベトナム), Wavacell シンガポール本社 (シンガポール), Wavacell 日本支社 スタッフ自宅; 東京 (日本)

【概要】  
テクノロジーセッションでは、遠隔医療をサポートするためのシステムカスタマイズに焦点を当てて議論した。マレーシアのMs. Liana JacintaからはProximieというAR (拡張現実) を用いた遠隔医療プラットフォームについて発表が、そしてシンガポールのMr. Gregoire Follainからは患者と通信するためのビデオ対話システムについて発表が行われた。また、韓国のMr. Junghun Leeは手術室から映像を送る新しいシステムを紹介した。



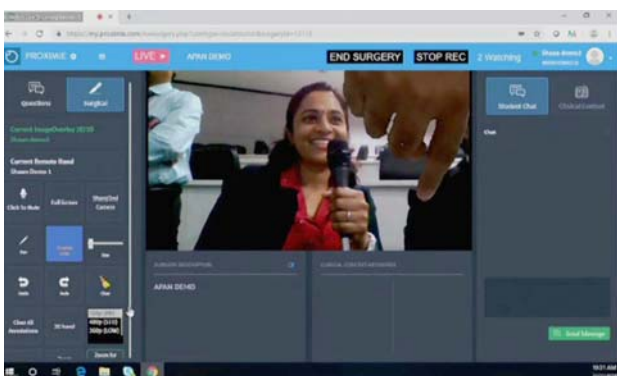
モニターに表示されるメイン会場と接続施設。

撮影場所：九州大学病院



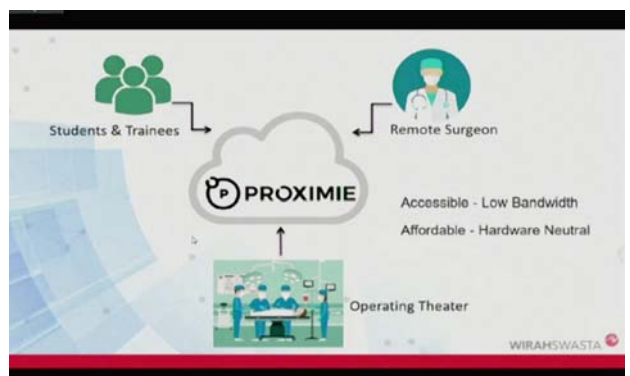
九州大学病院の様子。

撮影場所：九州大学病院



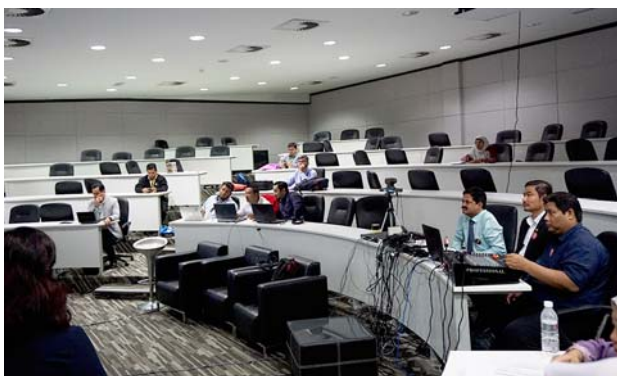
リアルタイム動画合成機能のデモンストレーション。

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



マレーシアプトラ大学の会場の様子。

撮影場所：マレーシアプトラ大学



コメントするDr.清水 (右)。

撮影場所：マレーシアプトラ大学